

て ん ぎ よ う 轉 教

2017 5 MAY

平成 29 年 5 月 1 日発行
第 18 卷第 5 号 通算 207 号
編集兼発行人 山本 久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應
〒 113-0021
東京都文京区本駒込 6-6-11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491



題 字：水谷日尚上人
(Web 版)

ご奉公のこころ

え ころ く ど く 回 向 の 功 徳

仏の十大弟子に、舍利弗尊者と並んで知恵第一、神通第一と言われる目連尊者という方がいます。母御の名は青提女といいますが、ケチで欲張りな人であったようです。母御の亡くなつ

た後、目連尊者が神通力でその様子を見ると、哀れにも餓鬼道におちてもがき苦しんでいます。目連尊者を育てるためだったとはいえ、人目を盗み、秤

水 谷 信 洋

した報いを受けたのです。かわいそうに思った目連尊者は母御にご飯を差し上げます。母はよろこんでご飯に飛びつくのですが、口に入れるとご飯が燃え上がり炎となります。目連尊者は直ちに神通力で雨をふらし火を消そうとするのですが、水が油のように燃えて、かえって母御を苦しめてしまいます。

なすすべを知らない目連尊者は走り帰って仏に相談し、母を救う方法をお尋ねします。すると仏は、じかに母御に食べ物を施しても食べられないので、多くの僧侶に食物を供養

し、その功德を送れば母御の身に着き、苦を逃れさせることができる。仰せになりました。この功德で目連尊者の母御は餓鬼道の苦をのがれ、天上界の果報を得られたということ。です。(盂蘭盆経)

これは「回向の心得」を教える御経文です。例えば可愛い赤ん坊にたっぷり栄養を与えたいと思っても、直に赤ん坊に油の乗った牛肉などを食べさせることは出来ません。それよりまずお母さんに栄養価の高い御馳走を食べさせるのです。それがおいしいお乳となって赤ん坊の口に入

り自然に体を発育させてくれます。

同様に、先祖の回向をしようとするなら、お父さんはお酒が好きだったからと墓にお酒をかけても、そのお酒はお父さんの口には入りません。それよりまずお酒を御宝前にお供えして三宝(仏・法・僧)に供養します。その功德がお父さんの身を養います。回向とは、此方のものを回して向こうへやる、食物などを御宝前を通じて功德に換え先方に届けることです。

せっかく信心修行をしていますが、自分の祈願ばかりを願ってもあまり大きな力にはなりません。それより

回向の精神で人のために唱えると、功德は一層広大になります。

妙講一座の回向段には、法界群靈に回向しその離苦得益仏果菩提を願ひ、同門信者の面々に回向し異体同心信行不退、現当二世心願満足を祈り、講内祈願病者の面々に回向し、当病平癒、病即消滅を祈り、一天四海の同胞悉く妙法に帰するよう念じる、とあります。このところを忘れずに、先祖回向はもちろんのこと、参詣将引する時も、御講奉修する時も、病人のお助行をするときも、回向の心で御奉公に励みましょう。

5月のご奉公のすすめ

今月は日歎上人の御祥月です。現証布教を实践された恩師への報恩感謝の志を立て、積極的にご奉公させて頂きましよう。

・「開講本旨再興祈願」口唱会

21日(日) 午前9時半

二、日歎上人祥月御命日法要

5月28日(日) 午前10時半より奉修されます。日歎上人は、

一、随喜轉教について

周囲の人々と喜びを共有出来なければ、幸福な人生は送れません。「応援祈願」への参加を呼びかけるご奉公は幸福を呼び込むご弘通ご奉公そのものです。

給仕第一の敬いと妙法口唱の信心を貫かれ、日本第一の弘通家と称賛される程の弘通発展のご利益を顕わしました。このご奉公が次世代信徒にも伝わるよう日歎上人の祥月法要の参詣を勧めましよう。なお、お香料・報

・「開講本旨再興祈願」朝参詣週間 1日(月)～7日(日)

恩塔婆の申し込みは寺務所へ、参詣予定者数は受持ち講師に、

5月の寺内行事予定表

1日～7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

1日(月) 開講本旨再興祈願総講 午前10時半

6日(土) 運営会議 午前9時半

13日(土) 高祖大士御命日総講 午前10時半

連合幹事会

午後12時半

後続者育成連絡会

午後1時半

14日(日) 日歎上人祥月御香料・塔婆・参詣人数申込締切

17日(水) 開導聖人御命日総講 午前10時半

21日(日) 蓮華会錬成会 午前7時半

開講本旨再興祈願口唱会 午前9時半

25日(木) 門祖聖人御命日総講 午前10時半

正副教区長会

午後12時半

一地区…1階ホール

二地区…和室

三地区…2階ホール

27日(土) 日歎上人祥月御命日法要準備ご奉公

午前9時

28日(日) 日歎上人祥月御命日法要 午前10時半

それぞれ14日までに報告して下さい。

五、信徒講習会の予告

平成29年度、第一回信徒講習会を左記の日程で開催します。

テーマは「お給仕」です。大切な心得です、ぜひ受講しましょう。

6月4日(日) 午前10時半

6月13日(火) 午後12時半

6月24日(土) 午前9時半

三、蓮華会錬成会

5月21日(日) 午前7時半より開催されます。若いうちからお寺に近づき、御法様のお役に立てる喜びを味わってください。

四、開導会予告

6月18日(日) に奉修されます。開導会奉修費・お花料・お供米料・参詣予定者数の締め切りは6月2日です。なお、今年から開導会は毎年6月に奉修させて頂く事になりました。

六、静岡聞信寺団参詣予告

6月11日(日) は、静岡聞信寺の団参です。参詣当番は第一地区です。

他地区の皆さんも応援参詣させて頂きましよう。



春のお彼岸で先祖の御回向

3月20

本堂および六角堂にて春季彼岸総回向を奉修させていただきました。バスおよび自家用車18台で98名のお参詣がありました。

当日は好天にもめぐまれ、六角堂の庭では新緑が芽吹き、花が咲き始めていました。



グリーンクラブの皆さんの丹精込めた花木がきれいに咲き誇っています。今回お参詣できなかった方は、是非、この季節に六角堂へ。

【お知らせ】

事教院六角堂が、3月17日をもって、佛立本旨講妙應寺に所有権が移転されました。

平成29年3月の寺内行事報告

- 1日～7日 開講本旨再興祈願朝参詣週間
- 1日(水) 開講本旨再興祈願総講を午前10時半から奉修
- 4日(土) 運営会議を午前9時半から開催
- 11日(土) 連合幹事会を午前9時半から開催
- 〃 後続者育成係連絡会を午前10時半から開催
- 12日(日) れんげまつり併修高祖大士御命日総講を午前10時半から奉修
- 17日(金) 開導聖人御命日総講を午前10時半から奉修
- 17日～23日 春季彼岸朝参詣週間

快晴の聞泉寺で門祖会

3月19

春の連休中日の3月19日(日)に、三島・聞泉寺の門祖会にお参詣をさせて頂きました。今回は第二地区が当番参詣で、妙應寺と神奈川県大和市中央林間前の2ヶ所からマイクロバス2台



での出発となりました。雲一つない青空と白い雄大な富士山に迎えられました。連休中のためお寺からのバスは渋滞にまき込まれ到着が1時間半程遅れてしまいました。聞泉寺では聞信寺・志田照堅住職と先着者で口唱会を行いました。

門祖会では、妙應寺からの参詣者50名を含め勢いのある御看経をあげさせて頂きました。その後、近くのフルーツランドで地元の特産も含めた心づくしのご供養をおいしくいただき、帰途につきました。

- 18日(土) 午前10時半から奉修 事務局御講を午前10時から奉修
- 19日(日) 聞泉寺(三島)門祖会担当第二地区で団参
- 20日(祝) 春季彼岸総回向法要を午前10時より奉修
- 〃 同 六角堂にて午後1時より奉修
- 25日(土) 門祖聖人御命日総講を午前10時半より奉修
- 〃 正副教区長会を午後12時半より開催
- 26日(日) 開講本旨再興祈願口唱会を事務局担当にて奉修
- 〃 若い人の口唱会を奉修

午前10時半

楽しく・ためになったれんげまつり 震災対策の再検討と歌声タイム

3月
12

自宅用震災チェックリスト

チェック	項目
	・お戒壇の転倒防止対策はできていますか？
	・御本尊をお入れする袋はすぐ手の届く所にありますか？
	・部屋の出入り口や廊下、階段に物を置いていませんか？
	・ガス台など火気の周辺に物を置いていませんか？
	・タンス、テレビ、食器棚等の転倒防止の工夫ができていますか？
	・窓などガラスの飛散防止の工夫ができていますか？
	・電気のブレーカーの場所を知っていますか？
	・家族で地震が起きたとき(避難場所など)の話し合いができていますか？ また、避難場所までの道順を知っていますか？
	・水、非常用食品、医薬品、日用品等の備蓄は準備していますか？
	・ラジオ、懐中電灯(電池も)、ローソク、マッチ等まとめて準備していますか？

全ての項目にチェックが付くようにしましょう！



妙應寺の地震対策

妙應寺は安全

- ・建物は築後 23 年 (比較的新しい)
- ・堅牢な構造
- ・標高は約 2.7 m

緊急一時避難

- ・100 人が 1 日過ごせる (近隣住人を含む)
- ・電気、水道、ガス使用不可を想定
- ・休憩場所、食事、飲料水他、確保

情報収集・帰宅支援

- ・ラジオ、テレビの確保 (非常用電源利用)
- ・固定電話確保、携帯電話の充電
- ・インターネット、メールの活用 (災害用伝言ダイヤル利用)

改めて震災対策を

今年の「れんげまつり」では、東日本大震災から6年経過し、新本堂移転を契機に「妙應寺の震災対策」について再検討した結果についてスライドで説明しました。特に、お寺は安全性が極めて高いこと、そして備蓄品が豊富であることなどを確認しました。また、併せて重要なことが、皆さんの家庭での震災対策。左ページ記載のチェックリストの確認を常日頃習慣づけてみましょう。

「日蓮聖人」を鑑賞

6年前のれんげまつりでの上演予定が震災の為に

月遅れた、自主制作の演劇「日蓮聖人」のビデオを鑑賞しました。山本さんはじめ出演の皆さんの素晴らしい演技は妙應寺ホームページでも見ることが出来ます。

歌や体操も

昨年に引き続き、歌声タイムもありました。今年は、「北国の春」に合わせて体操をしたり、「青春時代」の替え歌「年金時代」など。ピアノ・ギターそして合唱隊のチームは、新本堂開筵式祝賀会(4月23日)でも歌声喫茶の企画をしております。お楽しみに。

妙應寺新体制がスタートしました



新地区長が決まりました

3つの地区のまとめ役さんが決まりました。

- 第一地区 川崎 彊さん
- 第二地区 五十嵐 孝雄さん
- 第三地区 井上 京子さん

皆さんのご奉公の先導役として、異体同心で当講の弘通隆昌発展に邁進しましょう。

目黒・世田谷連合誕生

これまで目黒・玉川連合でしたが、小山教区と鷹番教区を統合して目黒教区に、また、下馬教区と玉川教区を統合して世田谷教区となりました。

所属ご信者さんのお講席、お助行を通した一層の交流・ご奉公を進めましょう。

事務局に広報課誕生

これまで、轉教の編集のご奉公を行なってきた弘通部出版課を広報課として衣替えをしました。これは、ホームページの管理運用を含めた幅広い広報活動を通して皆さんのご弘通・お教化に資するものです。

事務局御講が奉修されました



平成28年度のご奉公成就御礼の事務局御講を、3月18日(土)



4月1日辞令下附式
たしまし
うにい
ないよ
を忘れ
に皆さん
は偉くな
ったわけ
ではあり
ません。
ご信者
の皆さん
に忘れ
ないよ
うにい
たしま
しよう
と挨拶
しまし
た。

開導聖人御一代記

三十一歳で得度された開導聖人は、淡路島隆泉寺住職の日耀上人に付き添われて尼崎の本山本興寺の僧侶養成所(檀林)に入所のために出かけます。(左の絵)



しか
し、大喜
びの開導
聖人に対
して、本
興寺住職

日量上人は「人にそねまれ憎まれぬように気をつけなさい」と諭します。案の定、尼崎では、僧侶一同が開導聖人の入所を快く思っており、「すでに学問、書、絵

連載第二回(全三回)

和歌をたしなみ、名をあげ、そんな驕り高ぶった人が来るなら、全員辞める」と言い出し、入所することができませんでした。

そのため、千葉県の細草檀林に入学するべく、一旦京都に戻ります。しかし、そこで村上勘兵衛ら理解者が千葉行きに反対。「僧侶養成所で勉強をして赤い衣の僧侶になるより、人々を教え導いて迷いから救うことに取り組むところぞ日蓮聖人へのご奉公ではないか」と開導聖人を説得します。無益に月日を送るよりはいいだろうと、千葉行きを断念して、京都東山双林寺の西行庵に住む



ことになり
ます。

この西行庵というの
は荒れ放題
で、妖怪の
世界でしたが、夜ごとのお題目口唱で3日目からは出てこなくなつたそうです。ここでの日課は、お題目を1万遍お唱えすると
いう厳しいものでした。こうした
努力の甲斐もあり、二年もするこ
ろには、諸国から訪ねて来られる
方が増えてきます。

しかし、あまりにも来訪者が多すぎたため、近所からクレームが出て、開導聖人は西行庵を出ていかざるを得なくなります。

病即消滅

第三地区豊島連合川越教区 I Fさん

一月十九日、突然、下血しました。前回と同じ状況だと思いました。二年前にポリープの手術をし、取り切れなくて残っていました。

妹の主人も大腸癌で一年半の闘病生活をしましたので、妹に私の症状を話しました。

すると「ポリープは癌の元でしょ。早く診てもらった方が良い」と言われ、すぐに受診しました。二月一日にポリープの手術、癌の検査を予約して来まし

た。

まず、ご祈願と思い病気全快手術成功の御祈願と朝のお助行もお願いました。

毎日のように御信者さんに御祈願をかけて頂きました。御講師を初め教区、連合の方々にお助行をして頂きました。私は、お線香十本上げさせて頂きました。昼食後、12時からお看経に入り、終わったのは、8時少し前だったと思います。明日はよろしくお願い致しますと言上致

しました。なぜか、とてもすっきりして、何を言われても、受け入れられる気持ちでした。

お寺では、当日、御講師初め大勢の信者さんが、私の助行を延長して、上げてくれることを姉から聞いていました。姉は有難くて、有難くて、涙が出たと言っていました。

この時、皆さんのお助行の功德を私が頂いたことを感得致しました。

ポリープが消えること事態、ありえないことだと思えます。御祈願してお助行のおかげと感謝しております。

随喜轉教御弘通ご奉公にまい進させていただきます。

災難除滅のお守り

小田原教区 SYさん

12月11日、この日は、母の一周忌でした。家に帰ってきたら、お巡りさんが三人立っていたので、何があったのかと思いましたが、お宅の犬が、よその子供さんの手を噛んでしまい、今、子供さんは病院に行っているとのことでした。病院から連絡があり、噛まれた子供さんとその母親が、そちらに伺うと云うことでした。しばらく待っている

れたというので、救急車を呼んだと、話してくれました。

その時の話では、兄弟が通りますなりに、弟が止めるのを、お兄ちゃんが犬に手を出して噛まれたとの説明でした。その後、お母さんと子供さんが来ました。子供の顔を見たときビックリしました、右腕がなく（サリドマイド）。大事な左手を五針の怪我をさせてしまいました。母親は一方的にお宅が悪い！の一点張り、私は子供三人の母子家庭です、今日と明日のパート

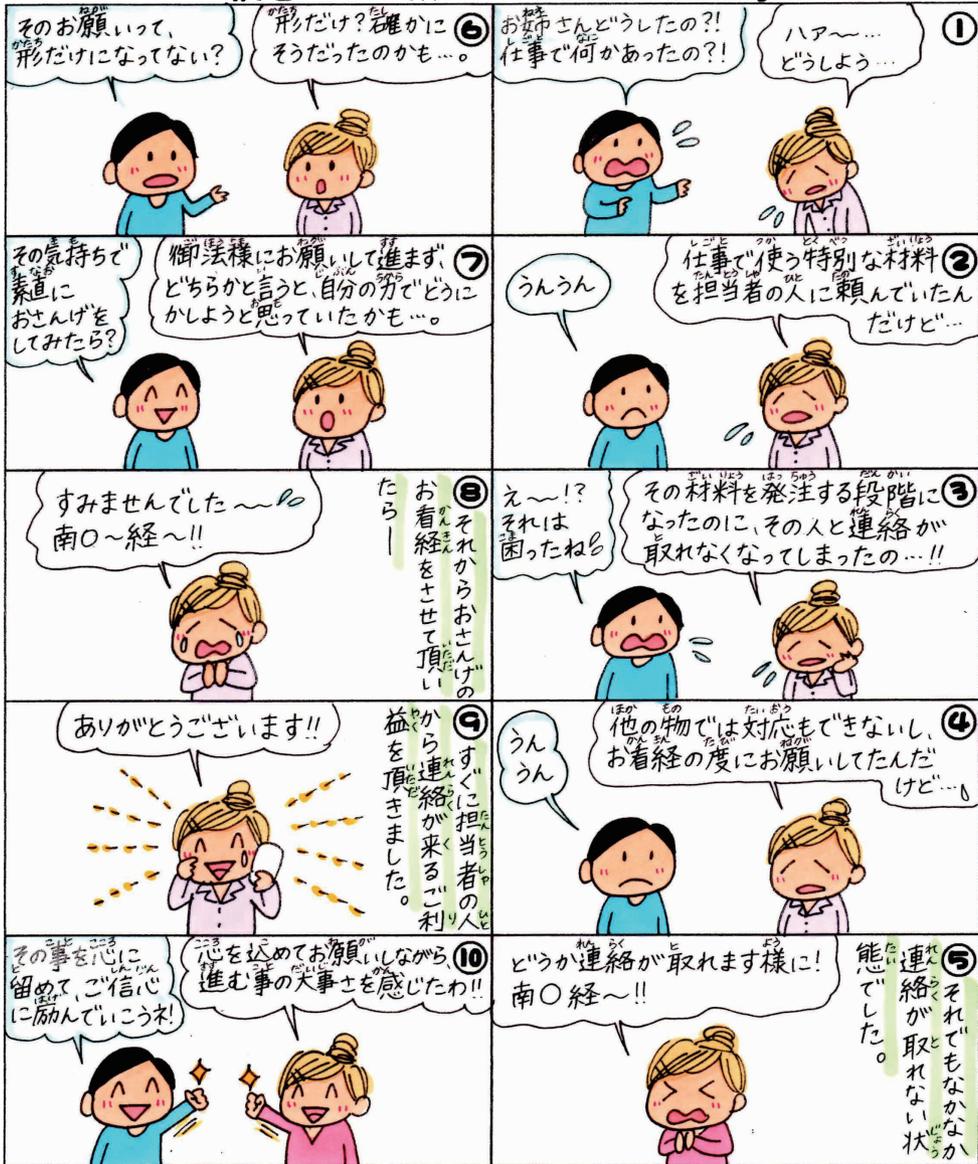
代を払って下さい、医療費も払って下さいというので弁償させて頂きました。

次の日、義理の姉に相談したところ、御祈願と御塔婆とお看経、もう御法様にお任せするしかないでしょ、と言われ、私も素直にそう思いました。日ごろのお看経に対する真剣さが足りなかったと反省し、御宝前でお懺悔改良をさせて頂きました。

すると、不思議なことが次々に起こり、12日目には傷もきれいに治りその日のうちに示談することもできました。揉めることもなくスムーズに解決することが出来ました。本当に御利益を頂きました。

★こどもたちの会★

「反省をして頂いたおはからい!!」



踊りおどるなら

後続者育成活動報告

第二地区 嶋村直子

第二地区、目黒玉川連合、小山教区の後続者育成助行を大滝道雄宅で開催させて頂きました。

これで、少しずつ信者さんに慣れて、お寺やお講席にも、お参詣するようになればと、期待しているそうです。

参詣者も十名の方が集まり、Oさん夫妻の三人の子供さん達（えつこさん・かずひろさん・ともこさん）の信行相続のご祈願をさせて頂きました。

そう思うと、子供達の信行相続のご祈願にも、自然と力が入りますと、Oさんが話してくれました。

今迄はあまり御信心に関心がなかった長女のえつこさんが、お講の時には、よく手伝つてくれるようになって、とてもありがたいと喜んでおられました。

開筵式の時は大滝さんが中心となつて「花笠音頭」を踊りましょうという事になり、一同ちよつとびつくりしています。開筵式の祝賀会場で花笠音頭の歌詞に合わせて、踊る姿を想

待っています。本駒込のお寺も永遠の御弘通の航海に、今か今かと出港を待っています。



Oさん(右2人目)指導の下に開筵式準備の練習に励む皆さん

